

令和6年度第1回旭川市農業センター運営懇話会 会議録（要旨）

- 1 日 時 令和6年8月23日（金） 午後3時から午後4時10分まで
- 2 場 所 旭川市農業センター 会議室
- 3 出席者 （参加者）
金ヶ崎 一美氏，熊谷 佳子氏，小沼 隆礼氏，谷 健太郎氏（小藪氏代理）
佐藤 純一氏，谷本 守氏，西川 貴浩氏，笛木 伸彦氏，吉田 友弘氏，
吉本 要氏，和田 澄江氏（五十音順）
（市 側）
細矢所長ほか農業センター職員5人
- 4 議題
 - (1) 令和6年度旭川市農業センターの事業概要について
 - (2) その他
- 5 会議資料
 - 資料1 令和6年度旭川市農業センター試験課題等一覧
 - 資料2 令和5年度旭川市農業センター試験成績書（概要版）
 - 資料3 令和6年度（2024年度）農業センターのあらまし
 - 資料4 令和6年度の農業センターの取組
- 6 会議の公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴者 なし
- 8 議 事

【進行役】

それでは，次第に従い進めさせていただきます。

まずは，(1)令和6年度旭川市農業センターの事業概要について，事務局から説明をお願いします。

【事務局】

(資料1～4)を基に説明)

【進行役】

ただいま，事務局から，資料1～4について説明がありましたが，御質問や御意見等がありましたら，お願いいたします。

【参加者】

資料1にあるサヤインゲンの試験について，以前はケンタッキーワンダーなど細身で軽量，秀品率の高い品種を作っていたが，生産者の手間が多く掛かりました。その後，ピテナに品種替えし，重量が良く収量も採れたが，京都など関西の市場には不評でした。今後は，収量があり，かつ一定の値付けができる品種を青果連と選定していただけると助かります。

資料2のP9にある‘サリナス397’は冬に強く丸くなりやすい品種ではありますが，一方，6玉の比率が高い品種と書かれていながら，実際には5玉の比率が高く，大きすぎてスーパーでは売れませんでした。今後は，市場で単価の付きやすい品種を見つけて欲しいと

考えます。

また、説明のあったサツマイモに関する取組みとしては、JAあさひかわの貯蔵施設（25 t）が10月～11月に完成予定です。長期保存して、アークスや直売所にも卸していく予定です。また、焼き芋を行うのであれば、関連事業者から提供を受けた機械がいくつかあるので協力することができます。

【事務局】

焼き芋の機械は、一度にいくつ焼けるでしょうか。

【参加者】

1台で15本くらいは焼けると思います。

【参加者】

資料4にある、新規就農希望者への技術研修に関して、16名の対象者の内訳は。

【事務局】

就農前の方が4名、就農者は11名、福祉施設が1名の計16名となっています。

【参加者】

これに関連して、就農のタイミングでは場を確保する際のフォローはどうしていますか。

【事務局】

就農希望地域のJA・農業委員と協力して探しています。

2年目の研修生は候補地がある状況で、1年目の研修生には未定の方もいます。

【参加者】

参考ですが、JAあさひかわでは就農希望時から候補地を探して調整しています。

【進行役】

続きまして、(2)その他ということで、農業センターに新たに求めたいことや、実施してほしいことなどについて、皆さんから御意見をいただきたいと思います。

大変恐縮ではありますが、お座りいただいている順に、一言ずついただけたら幸いです。

【参加者】

農業センターに対して求めたいことはたくさんありますが、旭川市民農業大学での経験を基に、農業者ではない立場から一つ提案させていただきます。有機農業の推進の事例として本日資料をお持ちした、長崎県の「菌ちゃんファーム」についてです。

菌ちゃんファームは、取組の方針がすごく簡単で分かりやすいのが特徴で、全国から注目を集めている農場です。配布した資料では、群馬県の講演会に呼ばれ、その後、職員・県議会議員が視察に訪れたということが書かれています。私としては、あまり大きな話ではなく、旭川規模の勉強会などから同様の取組を進められたら面白いことになりそう、と考えています。

【参加者】

今後も、農業者の所得増に向けて、品種比較試験、新たな品種の研究等について継続をお願いします。

【参加者】

昨年、たいせつ支部で農業センターを視察させていただいたところ、皆さん時間が足りないくらい興味を持ち、勉強になりました。ぜひ、また受入をお願いします。

少量ではあるが、私もサツマイモを作っており、収穫時に地元の方を呼んで、茨城産や鳴門金時を仕入れて焼き芋にして3品種の食べ比べをしてみました。「知名度のあるサツマイモはこういう食味なんだ」ということがわかるので、農業センターでも、既存の産地との比較など、産地を目標に見据えた事業展開をお願いします。

【参加者】

特にナスの試験については日頃から二人三脚でやらせてもらっています。かつての大産地への復活を目指して取り組んでいきたい。また、地域農業技術センター連絡会議（NATEC）という組織の中で関係機関との連携を図っておりますが、最近は年に1～2件のペースで退会者も見られるため、引き続き会員の維持と連携・活動の強化に御協力をお願いします。

【参加者】

残留農薬の分析、土壌診断、サツマイモの試験について継続してお願いします。

また、鷹栖町でキュウリの連作障害で収量が上がらないという生産者がいたが、養液栽培に変えてうまくいった経過がありました。今後は、ナンバン等、別の作物での養液栽培の効果についても試験を検討してください。

【参加者】

農業基本法が見直される中で何が重要かと考えた時に、皆が平等にしっかり食べられる環境整備が必要になります。例えば、フードバンクや子ども食堂、過疎地の方が買い物しやすいように、などといったことです。

JAあさひかわでも環境負荷軽減に向けた取組を考えており、具体的には、化学肥料の削減、生分解性マルチの導入などです。他には、温室効果の高いメタンを発する牛のゲップを減らすための餌の入れ替えであるとか、トラクターのガソリンから電気・水素エンジン化への移行など様々な取組が考えられますが、農業センターにも環境に配慮した農業の推進をお願いしたいです。

【参加者】

雨紛小学校は児童7名と小規模の学校ですが、それゆえの良さとして地域の農地をお借りした学校園栽培活動に長年取り組んでいます。地域の特徴を知ること、栽培活動を通して子供たちの主体性を育て、最終的には地域に学んで、郷土愛を醸成することを目的としています。ここ数年はサツマイモを植えていますが、農業センター職員の指導のおかげで大変よく育っており、昨年もたくさんの収穫ができたため、子供たちも秋の収穫を楽しみに待っています。私たちは、直接農業センターの取組に関わることは難しいが、子育ての中で農業施策の実現に向けた一助を担うことができると考えています。

先日、ナスの養液栽培試験の記事を拝見し、こんなことも行っているんだということを知りました。本懇話会は、サツマイモに関する取組をはじめ、地域の状況を知ることができる貴重な機会になりました。

【参加者】

西神楽地域では、以前と比べて施設野菜の担い手が不足しています。近年の水田や畑の集積・農地再編により、1軒当たりの経営面積が大幅に増加し、施設野菜にまで手が回らなくなっている現状があります。施設野菜を増やすことを考えた時に、高齢者層の活用が挙げられるが、そうすると、なるべく手の掛からない作物で副収入を得てほしいので、省力化を考える必要があります。農業センターにも知恵を貸していただきながら、一緒に考えていきたいです。

【参加者】

以前視察に訪れた際に、ブロッコリーの直播や遮光ネットの試験を見せてもらって大変勉強になりました。近年、仲間から日差しや高温で野菜が焼けてしまい、出荷できないものが多い、という声をよく聞くため、早く何か良い方法を見つけてほしいです。

【参加者】

近年の試験内容として、サツマイモもその一つだが、高温対策に関連する内容が多くなっていると思います。その中で、採種がうまくいかず廃版になるものが多く、品種の入替わりが激しいため、品種比較試験の実施など、試験内容の柔軟な対応をお願いします。

【参加者】

日頃、養液栽培に関して「ヤシがらを使って行うのは難しいのでは」と聞かれることがあり、その時は、農業センターの試験内容を紹介しています。可能であれば、トマト・キュウリ・ナスを一度に見ることができたら、そこから選択して実践することができるかもしれないので、検討をお願いします。

また、市内各地域に広がっているサツマイモの栽培について、経費を圧迫する苗代削減の試験、省力化に寄与する生分解性マルチの試験など、生産振興に向けて青果連と取り組んでいただいています。このように、作るだけではなく農協がしっかりプロジェクトを組んで、消費者や加工業者、量販店などの販売者とも連携し、出口の部分まで考えた形で生産を進めていくことが望ましいと考えています。

【進行役】

それでは、全体を通じまして、何か御意見等がありましたらお願いします。

無いようですので、以上をもちまして、議事を終了させていただきます。

皆さま、円滑な会議の進行に御協力をいただき、ありがとうございました。

【事務局】

本日は、貴重なご意見や事例を紹介していただきありがとうございました。本日お話しただいた中にもありましたように、有機農業の推進は、「みどりの食料システム戦略」にもあるように、今後の農薬・肥料代の高騰は避けられない中で持続可能な農業の実現に重要なポイントと考えています。

今後とも、当センターの運営にご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。